

道経連通信

No. 623

発行所／北海道経済連合会
TEL011-221-6166 / FAX011-221-3608
発行人／菅原 光宏 頁数 4 頁
編集／佐久間 学、袖川知恵美
平成27年2月5日号（毎月5、20日発行）
ホームページ <http://www.dokeiren.gr.jp/>

今後の主要事業

【2月以降の主な行事予定】

日時	行 事		
	場 所	部・委員会	担 当
2月12日(木) 11:00~13:00	会長・副会長会議		
	道経連会議室	企画総務グループ	新庄・佐久間
2月24日(火) 15:30~18:30	平成26年度 第2回 地域政策委員会		
	すみれホテル	地域政策グループ	紀・木村

【2月以降の講座講習会】 http://www.dokeiren.gr.jp/roudou_seisaku/seminer/

日時	講座講習会名		
	場 所	担 当	受講料
2月16日(月) 13:00~17:00	従業員の交通事故と企業責任 ～交通事故リスクから企業を守るために～		
	道特会館 6階 中会議室	労働政策局	会員 8,640円 一般 10,800円
2月20日(金) 13:30~15:30	春季労使交渉対策セミナー		
	すみれホテル 3階 「ヴィオレ」	労働政策局	会員 2,500円 一般 3,500円
3月9日(月) 13:00~17:00	「富岡公治法律事務所講演会」 1.勤務態度不良者に対する対処策 2.職場における女性活用の諸問題		
	すみれホテル 3階 ヴィオレ	労働政策局	会員 8,640円 一般 10,800円

※講座・講習会のお問い合わせは 労働政策局 (TEL 011-251-3592) まで。

◆ 北海道労働局より

有害物ばく露作業報告対象物（平成27年対象・平成28年報告）について

有害物ばく露作業報告（労働安全衛生規則第95条の6の規定に基づく報告）制度について、制度が円滑に運用されるよう周知依頼がありましたのでお知らせします。

○制度の概要

事業者は、労働者に健康障害を生ずるおそれのある物で厚生労働大臣が定めるものを製造し、又は取り扱う作業場において、労働者を当該物のガス、蒸気又は粉じんにはく露するおそれのある作業に従事させたときは、事業場ごとに有害物ばく露作業報告書を所轄労働基準監督署長に提出しなければならない。

※厚生労働省ホームページに『<平成28年報告版>「有害物ばく露作業報告」の手引き』が掲載されています。

<http://www.mhlw.go.jp/new-info/kobetu/roudou/gyousei/anzen/dl/070409-11.pdf>

◆ 北海道より

「近未来技術実証特区におけるプロジェクト」の募集について

国において、地方創生を通じた経済活性化実現のため、特に、遠隔医療、遠隔教育、自動飛行、自動走行等の「近未来技術に関する実証プロジェクト」と、その実現のための「制度的制約・大胆な規制改革」の検討が行われることとなりました。

現在、ホームページ等を通じて、「近未来技術に関する実証プロジェクト」及びその実現に必要な規制改革に係る提案の募集のPRを行っておりますのでお知らせします。

1 提案主体

プロジェクトの実施主体となる民間企業または地方公共団体
※単独での提案だけでなく、複数の主体による共同提案も可能

2 募集する提案の概要

次の全ての要件を満たす提案を募集

(1) 遠隔医療、遠隔教育、自動走行、無人飛行等近未来技術実証プロジェクトに関する具体的な提案であること。

(2) プロジェクトの実施または実施予定地域を明記すること。

(3) (1) のプロジェクトの実現にあたって、現行の制度（規制等）の下では不可能または困難であることを具体的に明記すること。

(4) (1) のプロジェクトの実現を可能とするために必要な規制・制度改革についての具体的な提案であること

(単に財政上の支援を求める内容の提案は不可)。

3 募集期間

平成27年1月15日（木）から2月13日（金）まで

4 ホームページのURL

(内閣官房地域活性化統合事務局HP)

<http://www.kantei.go.jp/jp/singi/tiiki/kokusentoc/kinmirai/h270115boshu.html>

◆ 北海道職業能力開発大学校より

第12回北海道ポリテックビジョン開催のご案内

日時： 2月20日（金）・21日（土）
両日とも10:00～16:00

場所： 北海道職業能力開発大学校（小樽市銭函3-190）
銭函駅より無料シャトルバス運行

参加費：無料

○記念講演（20日（金）10:30～12:00）

演題：「自動車の過去・現在・未来
（くるまのこれまで・いま・そしてこれから）」

講師：トヨタ自動車北海道株式会社 取締役社長 田中 義克 氏

○発表・展示等

- ・学生・教員による成果の展示及びショートプレゼン
- ・地域企業、関連機関による展示
- ・特別企画 「旧小樽昭声会組立能舞台」復元公開
能楽体験ゼアミナール「ひな飾りの音曲」
- ・ものづくり体験教室（予約が必要）

詳細は <http://www3.jeed.or.jp/hokkaido/college/PV2014/Flier.pdf> をご覧ください。

問い合わせ先：（独）高齢・障害・求職者雇用支援機構
北海道職業能力開発大学校

TEL 0134-62-3553、FAX 0134-62-2154

<http://www3.jeed.or.jp/hokkaido/college/index.html>

◆ プラチナ社会研究会より

米国西海岸CCRC視察のご案内

1月15日の常任理事会でご講演いただいた(株)三菱総合研究所 プラチナ社会研究センター 主席研究員 松田智生様から「米国西海岸CCRC (continuing care retirement community) 視察～コミュニティのあり方を中心に～」の案内を頂戴しました。

詳細は、次ページ以降をご覧ください。